No. 13

バスケットボール

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会
（福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会）

開催場所: 永平寺緑の村ふれあいセンター Aコート
試合区分: No. 10 成年男子 準決勝
期　　日: 2018(H30)年10月3日（水）
開始時間: 11:55
終了時間: 13:25

主審: 大谷 英紀（広島県）
第1副審: 小澤 勲（群馬県）
第2副審: 丸山 大（新潟県）

福岡（九州）	○ 70	22 — 14 8 — 25 19 — 10 21 — 11 — — —	● 60	埼玉（関東）

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	酒井 祐典	11	0	3	5	1	7	2
5	*	田中 喜陽	24	2	8	2	2	11	0
6	*	織田 秀司	5	1	1	0	2	3	2
7		久保田 義章	5	0	2	1	1	0	1
8		藤田 弘道	–	–	–	–	–	–	–
9		上良 潤起	–	–	–	–	–	–	–
10		浅井 峡介	0	0	0	0	0	0	0
11	*	熊谷 駿	8	0	3	2	4	7	6
12		村瀬 敦希	5	1	1	0	0	0	0
13		松山 洋征	0	0	0	0	2	4	1
14	*	毛利 孝志	12	1	2	5	2	6	4
15		森岡 裕大	–	–	–	–	–	–	–
HC		川面 剛 / TEAM					–		
		合計	70	5	20	15	14	38	16

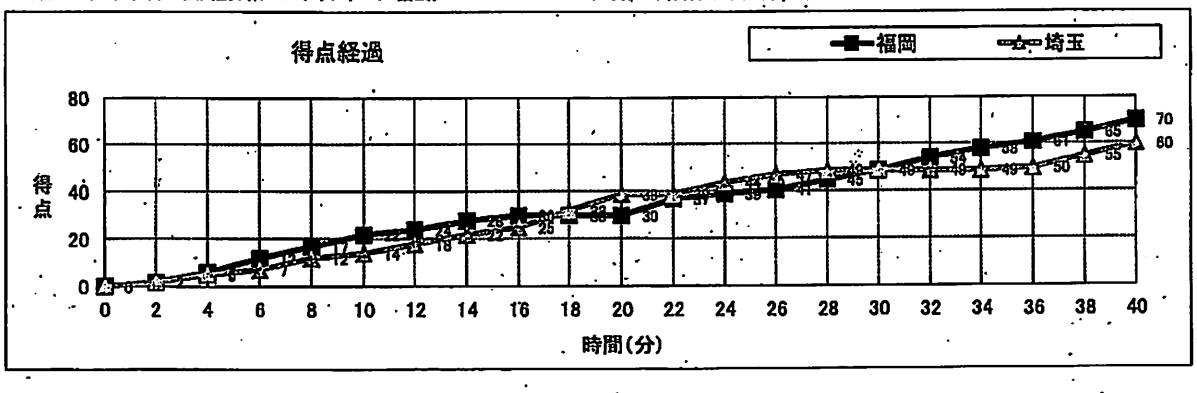
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	占部 賢人	3	0	1	1	2	0	4
5	*	吉本 健人	17	3	2	4	1	3	0
6		河本 裕一	9	3	0	0	2	0	0
7	*	馬場 健司	13	3	1	2	1	2	0
8		浅見 陸人	–	–	–	–	–	–	–
9	*	舟越 樹	2	0	1	0	2	7	0
10		石ヶ守 遼	2	0	1	0	1	0	3
11		渡部 舜	2	0	1	0	1	8	0
12		皆川 徹	10	0	5	0	2	4	1
13		時田 康佑	0	0	0	0	0	2	0
14		竹内 一真	0	0	0	0	1	0	0
15	*	山本 大貴	2	0	1	0	3	4	1
HC		城迫 昇 / TEAM					–		
		合計	60	9	13	7	16	30	9

S: スターター　PTS: ポイント　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー　F: ファール　RB: リバウンド　AS: アシスト

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。福岡の#11の積極的な攻撃で序盤は10－5とリードする。埼玉は#12のポストプレー等で得点を重ねるも差は縮まらず22—14で終了。

第2ピリオドの序盤はお互いに点を取り合う展開が続き、残り5分で30対25と福岡がリードする。ところが、その後の5分間福岡のシュートが入らずことごとくノーゴールとなる。埼玉は勢いに乗り、残り2分に逆転すると、#5の3ポイントなどで一気に引き離し、30－39と9点リードして終了。

第3ピリオドは福岡#5の3ポイントシュートから始まると、リードガード#11のゲームコントロールが冴え、速攻も決まりだして点の取り合いになる。終盤になると突然埼玉のリズムが狂い出し、49点から3分間ノーゴールとなる。その間に#14のフリースローや#12のミドルシュートで同点に追いつき49－49で終了。

第4ピリオドも福岡のリズムは続き#6の3ポイントシュート、#5のジャンプシュートで得点を重ねる。その間埼玉は3分間ノーゴール。終盤#7の3ポイントシュートで必死に追い上げを試みるが、福岡のリードガード#11が絶妙のアシストパスを連発し、70－60で試合終了。果敢に戦った埼玉県の粘りも称えたい。

担当者: 石本 卓未（(一社)福井県バスケットボール協会）　(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会